

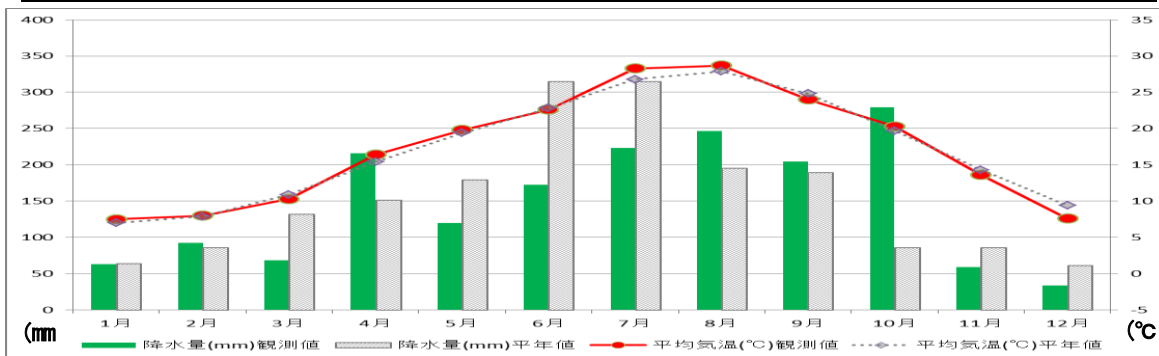
気象の概況

○2017年の天候

冬（前年12～2月）は、一時的に強い寒気が流れ込んだ1月中旬～下旬前半と2月上旬後半～中旬前半を除けば寒気の南下は弱く、全国的に暖冬となった。春（3～5月）は、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。夏（6～8月）は、7月に梅雨前線の活動が活発となる時期があり「平成29年7月九州北部豪雨」の発生で記録的な大雨となる所もあったが、総じて太平洋高気圧が強く晴れる日が多かった。秋（9～11月）は、秋雨前線や台風等の影響を受け、曇りや雨になる日が多かった。

平成29年の県内各地の年平均気温・年降水量

観測地点名	年平均気温			年降水量		
	観測値(°C)	平年差(°C)	階級	観測値(mm)	平年比(%)	階級
長崎	17.3	+0.1	平年並	1778.5	96	平年並
巖原	16.4	+0.6	高い	1528.5	68	かなり少ない
平戸	16.5	+0.4	高い	1685.0	80	少ない
佐世保	17.3	+0.3	高い	1607.5	82	少ない
雲仙岳	12.8	0.0	平年並	2728.0	94	平年並
福江	17.0	+0.2	平年並	1844.0	79	少ない



平成29年各月の長崎の月平均気温・月降水量

○2017年の梅雨

長崎県を含む九州北部地方の梅雨入り	6月20日ごろ（平年：6月5日ごろ）
同の梅雨明け	7月13日ごろ（平年：7月19日ごろ）
※梅雨の入り・明けには平均的に5日間程度の遷移期間があり、その遷移期間のおおむね中日をもって「〇〇日ごろ」と表現している。	

○2017年の台風

台風の発生数	27個（平年 25.6個）
台風の九州北部地方への接近数 ^{※1}	4個（平年 3.2個）
台風の九州への上陸数 ^{※2}	2個（平年 1.1個）
7月4日08時頃に台風第3号が長崎市付近に、9月17日12時頃に台風第18号が鹿児島県垂水市付近に、それぞれ上陸した。	
※1 台風の中心が九州北部地方（山口県を含む）のいずれかの気象官署から300km以内に入った台風の数をいいます。	
※2 台風の中心が九州の海岸線に達した場合をいいます。ただし、小さい島や半島を横切って短時間で再び海に出る場合は通過といいます。	